ちょっと寄り道

ゆかりの埋蔵文化財

わたしたちの足下には戦国時代に生きた人々の営みが眠っています。発掘調査で発見された水田や墓からは、収穫の喜びや来世への願いなど先人たちの思いが伝わってきます。

①仲田遺跡（現甲西バイパス・中部横断道）

水田に残された足跡

御勅使川の古い流路上にある遺跡で、中世～近世の水田が発見された。洪水の度ごとに新たに水田が作られた様子がわかる。

水田跡（中世）規則的な足跡が見られる。

コラム Column

土屋惣蔵と忠臣蔵

土屋惣蔵昌恒は金丸筑前守虎義の五男として生まれました。金丸氏は現在南アルプス市徳永にある長盛院の地に館を築き、その周辺を治めていた武田家の重臣です。惣蔵は成長ののち駿河の武将土屋備前守の養子となり、土屋姓を名のることになりました。

余談ですが、後世武田二十四将に数えられる惣蔵の兄も土屋右衛門尉昌続と、「土屋」を姓としました。こちらは信玄が昌続の働きぶりを讃えて与えた姓で、そもそもは武田家に代々仕えながら断絶してしまっていた名門土屋氏のものです。

惣蔵は、信玄の病没後、その家督を継いだ武田勝頼の側近となります。

一時は甲斐、駿河、信濃などを治め、数万の軍勢を誇った武田軍ですが、勝頼が田野の地に追われた時、勝頼に従った人数は惣蔵をはじめわずか数十人だったとも言われます。

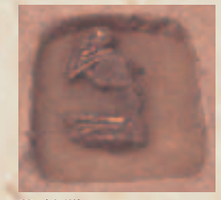
天正10年3月11日、武田家滅亡の日、惣蔵は勝頼親子が自害する時間を稼ぐため、崖の狭い道筋に立ち、片手に蔓、片手に刀を持って押し寄せる敵の大軍を防いだと伝えられています。これが「土屋惣蔵片手千人斬り」の伝説です。

武田家の形勢が次第に不利になっていく中、次々に勝頼から離反していく家臣団の中で、金丸氏の一族は惣蔵を含め、四男、七男も天目山で討ち死にしました。最期まで勝頼を守り抜いた惣蔵の姿は、武田家最後の忠臣として今も語り継がれています。

ちなみに、惣蔵の遺児は徳川家康に見いだされ、後に上総国久留里藩2万石の藩主となりました。さらにその子孫二人は忠臣蔵と深く関係します。一人は老中となった土屋政直で、浅野内匠頭を裁く立場となりました。もう一人は敵役吉良邸の隣に住んだ土屋主税で、討ち入りを見逃すだけでなく、高提灯を掲げ赤穂浪士を助けたと伝えられています。

明治28年長盛院境内図

②石橋北屋敷遺跡（現甲西バイパス・中部横断道）



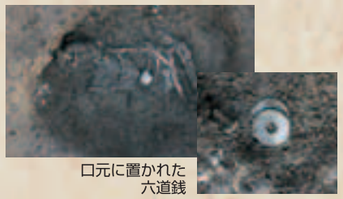
墓（中世）北を枕にしている。かたわらには六道銭が供えられていた。

戦国時代の井戸や土坑墓が発見された。被葬者は北枕、手足を折り曲げた姿勢で葬られている。墓からは三途の川の渡し賃といわれる六道銭や魔除けの道具と考えられる鉄製品などの副葬品が出土した。井戸や溝からは、戦国時代の鍋である内耳土器や擂鉢、かわらけなどの食器が発見されており、当時の人々の生活をうかがうことができる。

戦国時代の土器

③野牛島・大塚遺跡第2地点（現市道八田163号線）

石橋北屋敷遺跡同様、戦国時代の土坑墓が発見された。方形の墓の中には六道銭とともに、用途不明の細い棒状の鉄製品が副葬されていた。この他、円形の土坑からは馬の歯が出土している。



口元に置かれた六道銭

④二本柳遺跡（甲西バイパス地点）

法善寺の塔頭「福寿院」の西側に位置する。中世の水田とともに溝によって区画された戦国時代の寺院跡が発見され、「福寿院」が東側へ広がることがわかった。寺域内からは火葬骨を埋葬した木棺が出土。寺院と関係した人物が葬られたのか木棺には梵字や真言の偈文が墨で書かれ、その内容は当時の葬送の手順を書いた元興寺極楽坊所蔵の『入棺作法』の内容と一致している。また、寺域内の井戸からは、兜の飾り金具が出土。この飾り金具は、長野県下伊那郡阿智村長岳寺に伝わる武田信玄の前立てと極めて類似している。

木棺の蓋を開けたところ

木棺

兜の飾り金具

⑤二本柳遺跡（現農道）

「法善寺境内図」によれば、近世の法善寺の周囲には20を超える塔頭があり、壮大な規模を誇っていた。発掘調査の範囲は、その中でも一際大きい塔頭である「福寿院」の一部。調査では、戦国時代の土器や卒塔婆などの木製品、五輪塔、石臼などが発見された。土器の中には僧侶の名前と思われる文字が墨書されたものもある。

法善寺境内図

調査風景

戦国時代の土器

⑥椿城跡（農地）

地中レーダー調査をした結果、堀や土塁、いくつもの地下式坑の存在が確認された。現在も地中に中世の城の姿が残されていることがわかった。

椿城想定図

⑦村北第二遺跡

1号土坑墓出土土器

平安時代の竪穴住居跡と戦国時代の墓が2基発見された。それぞれの墓には銅銭が6枚ずつ入れられ、一方の墓には、香炉や皿などの土器が一緒に埋められていた。

出土した歯と六道銭
（上段2号土坑墓、下段1号土坑墓）

1号土坑墓

平成21年度埋蔵文化財保存活用整備補助事業
南アルプス市教育委員会　文化財課
☎055-282-7269

遺跡で散歩

vol. 4 MINAMI-ALPS CITY